

## ＜学術大会プログラム＞

時間	企画・内容	詳細内容
9:00～9:30	受付	
9:30～9:40	大会長挨拶	大会長 松原紀子
9:45～11:20	口演/ポスター発表	
11:40～12:40 (60分間)	ランチョンセミナー (役員会 11:45～12:45)	「からだの成長を基礎から学ぶ～成長障害の診療の実際～」 ＜講師＞ 名古屋市立大学大学院 医学研究科 新生児・小児医学分野 講師 青山 幸平 先生
12:50～13:20	学会総会	
13:30～14:40 (70分間)	特別講演 (市民公開講座)	演題 信州人はなぜ健康長寿なのか？ (長野県飯田保健所 所長 松岡 裕之)
14:50～16:10 (80分間)	ワークショップ 1	テーマ：関係構築 子どもをつなぎ、子どもとつながる対人関係ゲーム (松本大学教育学部 教授 岸田 幸弘)
	ワークショップ 2	テーマ：歯科保健 歯科保健指導 楽しく学ぶ咀嚼の効用 (飯田短期大学 特任教授 安富 和子)
	ワークショップ 3	テーマ：精神保健 児童の SOS に応える：児童精神看護の視点から見た家庭内虐待の識別ポイントと初期介入の工夫 (人間環境大学看護学部 助教 永井 翔)
	ワークショップ 4	テーマ：救急処置 児童・生徒の症状、どう考える？どう対応する？ (人間環境大学看護学部 准教授 中神 友子) (人間環境大学看護学部 講師 坂 亮輔)
	ワークショップ 5	テーマ：養護実習 養護実習で救急処置をどう学び、どう教えるか (東海学園大学教育学部 教授 石田 妙美)